

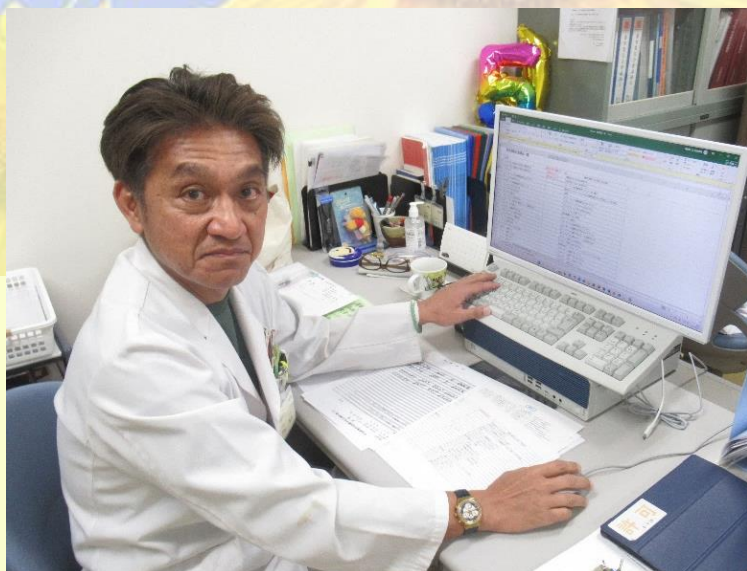
さざんくろす



Vol.91 September.1st

薬剤部長 小山 晃生

Kinan Hospital



このたび、紀南病院薬剤部長を拝命いたしました。これまでお世話になった皆さまへの感謝の気持ちを胸に薬剤部のさらなる発展と地域医療への貢献に尽力してまいります。

私は大学卒業後、視野を広げるため1年間カナダに留学しました。医療制度や文化の違いに触れる中で、患者さん中心の医療の大切さを実感し、それが今の自分の原点になっています。

帰国後は臨床検査会社に就職し、血液検査に従事しました。しかし、より患者さんに近い立場で医療に関わりたいという思いが強まり、薬剤師としての道を選びました。

紀南病院に入職したのは約30年前になります。当時はまだ薬剤部の業務体制も限られており、調剤が中心でしたが、時代とともに薬剤師の役割も広がってきました。病棟業務や薬剤管理指導、注射薬の無菌調製、抗がん剤ミキシング、ICT や NST といった多職種連携にも関わるようになり、薬剤部としてできることが確実に増えてきたと感じています。

現在では、多くのスタッフがチーム医療の一員として活躍してくれており、薬剤師が薬の専門職として患者さんに関わることの重要性が、病院全体でもしっかりと認識されるようになってきました。私自身も、日々の業務の中で学びや気づきを得ながら、薬剤師という仕事に誇りを持って取り組んでいます。

今後は、これまで築いてきた土台をもとに、若手職員の育成や業務の効率化、ICT の活用などに取り組みながら、より信頼される薬剤部を目指していきたいと考えています。

最後に、これまで支えてくださった皆さまに心より感謝申し上げるとともに、今後とも変わらぬご支援とご指導を賜りますようお願い申し上げます。



研修医
柳澤 悠佑

この春から紀南病院で研修を始めました、研修医1年目の柳澤悠佑と申します。この場を借りて、名前だけでも覚えてくださると嬉しいです。出身は京都で、大学は大阪で学びましたが、初期研修の場としては縁あって海と山に囲まれた和歌山・田辺を選びました。大都会大阪で過ごした日々と比べると環境は大きく変わりましたが、田辺は思っていた以上に暮らしやすく、充実した毎日を送ることができています。

田辺に来てまず感じたのは「ご飯がとても美味しい」ということです。海産物はもちろん、焼き肉も大阪よりおいしく、食事に困ることはありません。ラーメンは大阪のほうの種類が多いのですが、和歌山ラーメンは味が濃くて美味しかったです。一方で驚いたのは、映画館の座席が自由席であることでした。都市部の映画館では座席指定が当たり前だったので、公民館で映画を見ているような気持ちになってしまいました(笑)

4月から6月にかけては循環器科をローテーションしました。救急での胸痛対応から、心不全や不整脈の管理、カテーテル検査・治療まで幅広く経験させていただきました。循環器疾患は重症度が高く、刻々と病態が変化すること多いため、緊張感を持ちながら学びました。指導医の先生方が丁寧に教えてくださり、少しずつではありますが、病態を理解し治療方針を考える力が身についたように思います。

7月は心臓血管外科を回りました。実際の手術に立ち会えると、解剖の複雑さや縫合の繊細さに圧倒されました。内科とはまた違うアプローチで患者さんの命を支える外科のダイナミズムを肌で感じることができ、進路を考えるうえでも貴重な経験となりました。

紀南病院での研修は始まったばかりですが、この環境だからこそ得られる学びや出会いを大切に、心・技・体揃った医師を目指して精進していきたいと思います。

国際学会の今昔～欧州腎臓学会に出席して



腎臓内科の橋本です。今回、コロナ明けで久しぶりの国際学会の出席と発表を行いましたので報告いたします。まず、腎臓・透析領域では、著名な学会としてはアメリカ腎臓学会(ASN)と欧州腎臓学会(EDTA)があります。大学で研究活動をしている時はこれらの学会での発表が至上命題になります。

ひと昔前は演題の応募や連絡は国際郵便でのやり取りでした。ポスターは紙に印刷して持参、飛行機のロストバゲージもありました。ネットの普及で、応募はHP、連絡はメールになり、ポスターもデジタルポスターで、紙ではなく、ロストすることはありません。また、コロナ禍に普及したネット配信ですが、重要公演はオンデマンドでの配信に加え、デジタルポスターはネットの閲覧もできます。正に隔世の感があります。

紀南病院腎臓内科では、2017年の山野先生の国際腎臓学会以来の発表でした。今回の開催地はウィーン(Vienna: ヴィエナ)でした。ヘルシンキ経由で行きましたが、ロシアの上空が飛べないため行きは北極経由、帰りは、今は危なそうなイラン上空などの南回りでした。飛行機も大変です。町の雰囲気や学会会場もマスクをしている人がいる以外はコロナ以前に戻ったような雰囲気でした。



事務局長就任の挨拶

事務局長
山林 正英



この度、仲前事務局長の後任として、令和7年4月から事務局長に就任しました山林正英です。平成6年4月に入職し、庶務課（現総務課）、医事課、移築準備室などの部署を経て勤続31年、これまで多くの諸先輩方のご指導、ご支援のもとで今日まで務めてこられましたこと、心より感謝申し上げます。病院経営が厳しいこの時期に事務局長を拝命し、責任の重大さに身の引き締まる思いですが、少しやりがいも感じているところです。

さて、自治体が運営する公立病院の2024年度決算調査で、約9割の病院が赤字になる見込みであるとの結果が報告されました。昨今の賃金上昇、材料費等の高騰がこれまでにない影響を及ぼしており、全国的に大変厳しい状況であります。また、今年度の人事院勧告も昨年度を上回る高水準のベースアップとなっており、今後自治体病院にとってはさらに厳しい経営状況となることが予想されます。前途多難ではありますが、このような状況であっても医療の質を担保し持続可能な経営を実現するためには、戦略的な視点と現場を動かす実行力が求められますし、常に決断や見極めが重要となる難しさもありますが、事務局長室に飾られている額「改革の基本方針」の一文にある「できない理由を探すな、やる方法を考えよ」の言葉を胸に職責を果たして行く所存です。

また、職員の皆さんにお願いしたいこともあります。経営改善を図るうえで大事なことは、全職員が経営参画意識を持つことにありますが、皆さんが今すぐ実行できること、それは「接遇の向上」です。病院経営において接遇がもたらす効果は非常に大きいと考えています。丁寧で思いやりのある対応は患者さんの信頼を生みます。患者満足度が高まると口コミや家族の紹介による新規患者の増加につながります。誤解や不満によるトラブルを未然に防ぐことができ、結果的に対応時間や労力が削減されます。良い接遇を職員同士のコミュニケーションにも実践することで職場の雰囲気がよくなります。働きがいを感じやすくなり、離職率の改善にも貢献します。接遇が良い病院は地域からも信頼されやすく、開業医や行政からの評価にも好影響を与えます。今一度、接遇の大切さを改めて見直し、自らが率先し実行する、一人ひとりの意識改革をお願いいたします。

これからも地域の皆様から選ばれ信頼される病院であり続けること、病院全体が明るく働きやすい職場であることを目指し、病院長を支え、精一杯業務に取り組んでいきたいと思っております。今年は創立80周年という節目の年であり、記念イベントを開催する予定です。過去から未来に向けて紀南地域のサザンクロス（紀南地域の医療を守る光輝く星）となるよう、職員の皆様にはより一層のご支援・ご協力をお願い申し上げます。

紀南病院創立

80

周年

現施設への移転

20

周年

記念事業開催決定!!

紀南看護学校学園祭と同日開催!

参加
無料

令和7年11月8日(土)10:00~14:00

その他イベント企画中

創立及び移転の周年事業として、紀南病院フェスタ(仮)を開催いたします。

日頃よりお世話になっている地域のみなさま、関係者のみなさまへのお礼という意味とこの地域医療を支えていくであろう将来の医療関係者となる、若い児童・生徒・学生さんに医療の現場を知ってもらう。そんな機会にしたいと考えています!!!

8月25日に第1回目の記念事業実行委員会を開催しました。機運を盛り上げてまいります。

職員のみなさまにおかれましても、ご家族ご友人などお誘いあわせの上、ぜひご参加ください!

病院のまど

New Face さ〜ん 【医師】 ①出身地②趣味・特技③一言アピール(敬称略)



たなか けん
《血液内科》田中 顕

①大阪府池田市 ②合気道
③国内留学を経験し、血液腫瘍の病理診断についても勉強しています。質の高い血液内科診療を皆様にお届けできるよう努力して参ります。



そが べ まきこ
《血液内科》曽我部 槇子



やまぐち あつこ
《小児科》山口 敦子

①和歌山市 ②温泉めぐり
③3ヶ月ぶりに帰ってきました。
またよろしくお願いします。

第152回

がんサロン「ふれあい」開催のお知らせ

日時:2025年9月5日(金)14時~16時

場所:2階第5会議室

「身体動かそう会！」

y4c(がん患者のためのヨガ)認定講師 日尾一代先生

持ち物:水分補給の飲み物、動きやすい服装でお越しください

編集後記

夏と言えば、花火や海水浴、甲子園など連想されますが、今年は猛暑、40度しか頭に浮かびません。今年の夏は40度超える猛暑で、お風呂で過ごしているのと同じ感覚になってきますね。そんな熱い中、どうやって涼を感じる生活をしようか考えたりしましたが、やっぱりクーラーの中は最高！と思いました。 M 記

大黒は医療の未来を考える。
大黒は安心と安全を考える。
大黒は医療と物流をつなぐ。
大黒は地域に笑顔を届ける。

【本社】〒640-8525
和歌山県和歌山市平手 3-8-43
TEL: 073-431-0316
FAX: 073-423-1778

大黒株式会社

医療機器・医療材料の販別・修理・買付・医療機関向けシステム開発・適正使用支援

SEIKO MEDICAL
医療の先へ。セイコーメディカル株式会社

医療・保健・福祉・介護の分野で、
「生命を守る人の環境づくり」を通じて
地域の発展に貢献することが
私達の使命です。

■本社
〒640-8287 和歌山県和歌山市東海6丁目9番地の10
TEL. 073-435-2333 FAX. 073-435-2223

■大阪支店
〒595-0012 泉大津市北堂中町2丁目5番28号
TEL. 0725-31-3610 FAX. 0725-31-3619

■新大阪営業分室
〒641-0012 和歌山県和歌山市紀三井寺768番地の13
TEL. 073-448-3787 FAX. 073-448-3781

■田辺営業所
〒646-0011 田辺市新庄町2744番地
TEL. 0739-25-4535 FAX. 0739-25-4578

■新宮営業所
〒647-0072 新宮市勢伏20番22号
TEL. 0735-31-8130 FAX. 0735-31-8133

■奈良営業所
〒632-0082 天理市常楽町56番地の4
TEL. 0743-64-3607 FAX. 0743-64-4810

SHIP HEALTHCARE GROUP
セイコーメディカル株式会社